

## 入間地区社会教育協議会（社教協） 主管課長部会の報告について

### 【報告概要】

主管課長部会では、現在の事務局である「ふじみ野市」から、昨年 7 月に問題提起された「埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会（県社連）から退会すること」について、協議を進め、社会教育委員部会、役員会、理事会と調整を図り、各市町的意思決定を基に、5月の総会に会則の改正議案を提出することになりました。

※各市町的意思決定：教育長を含む教育委員会の判断（賛成：12、反対：1）

### 【県社連とは】

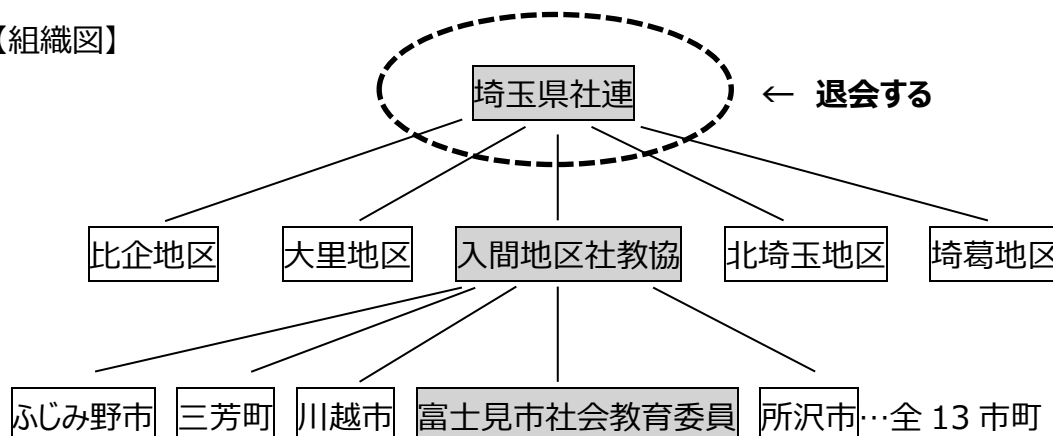
県社連は、県内市町村の社会教育委員相互の連携をはかり、社会教育の振興に寄与することを目的に組織されています。情報交換、研究、目的達成に必要な事業に取り組むものとされており、毎年の事業は、理事会、総会及び研修会の開催と、全国研究大会及び関東甲信越静研究大会へ会長、副会長の派遣を行っています。

※入間地区から社会教育委員 3 名、行政職員 1 名が輪番制により役員となっている。

### 【県社連から退会する理由】

- ・埼玉県及び県内自治体の 4 割が未加盟（39/63 が加盟、県と 24 市町未加盟）
- ・負担金以上のメリットがない（研修・表彰）
- ・地区フォーラム開催への助成はあるが、県社連への負担金が歳出超過している
- ・全国、関東の研究大会への出席や事務負担がかかる

### 【組織図】



※入間地区：各市町の社会教育委員 2 名と行政職員 1 名、各部長が理事会を組織している。研修会や生涯学習フォーラムを毎年開催している。

部会：社会教育委員部会、主管課長部会、社会教育主事部会、文化財保護担当者部会があり、地区全体の事業のほか、部会ごとに研修会などを行っている。